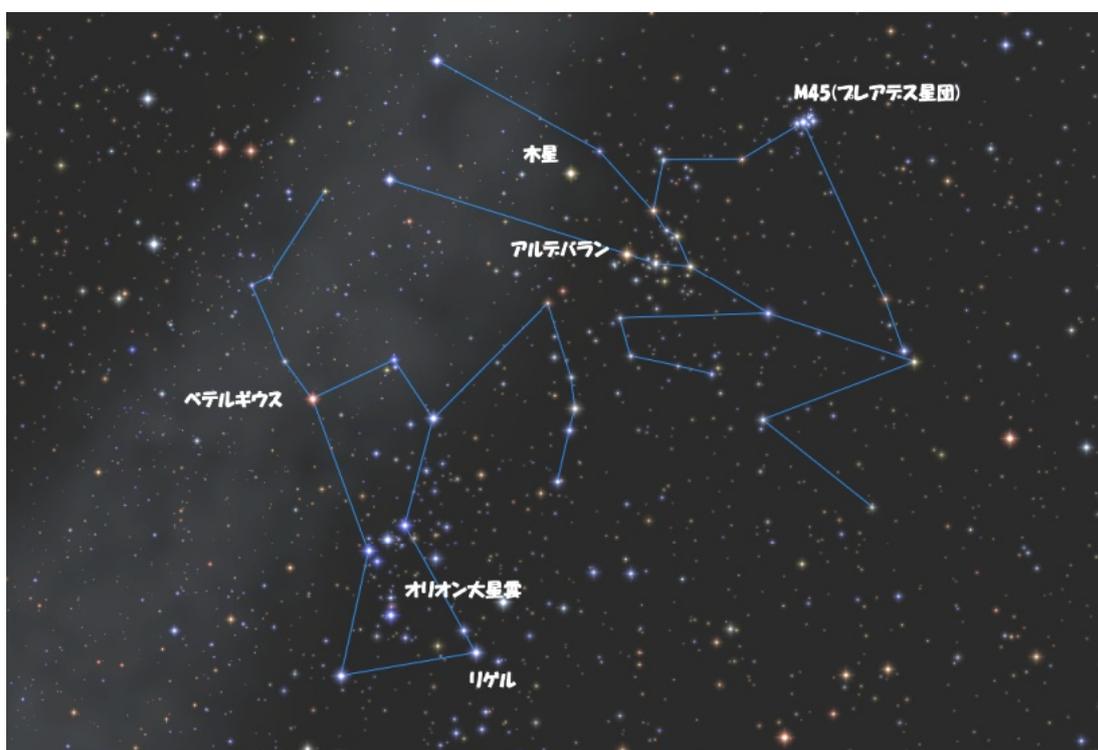


# MyStars 通信

No.36

December 2012

マイスターズ登録者の皆様いかがお過ごしでしょうか。『MyStars通信』36号ができましたのでお送りします。2012年10月末現在の登録者数は9048名です。今年は天文現象に恵まれ忙しい年でしたが、2013年はどのような現象が見られるのか楽しみです。



## 牡牛と戦うオリオン

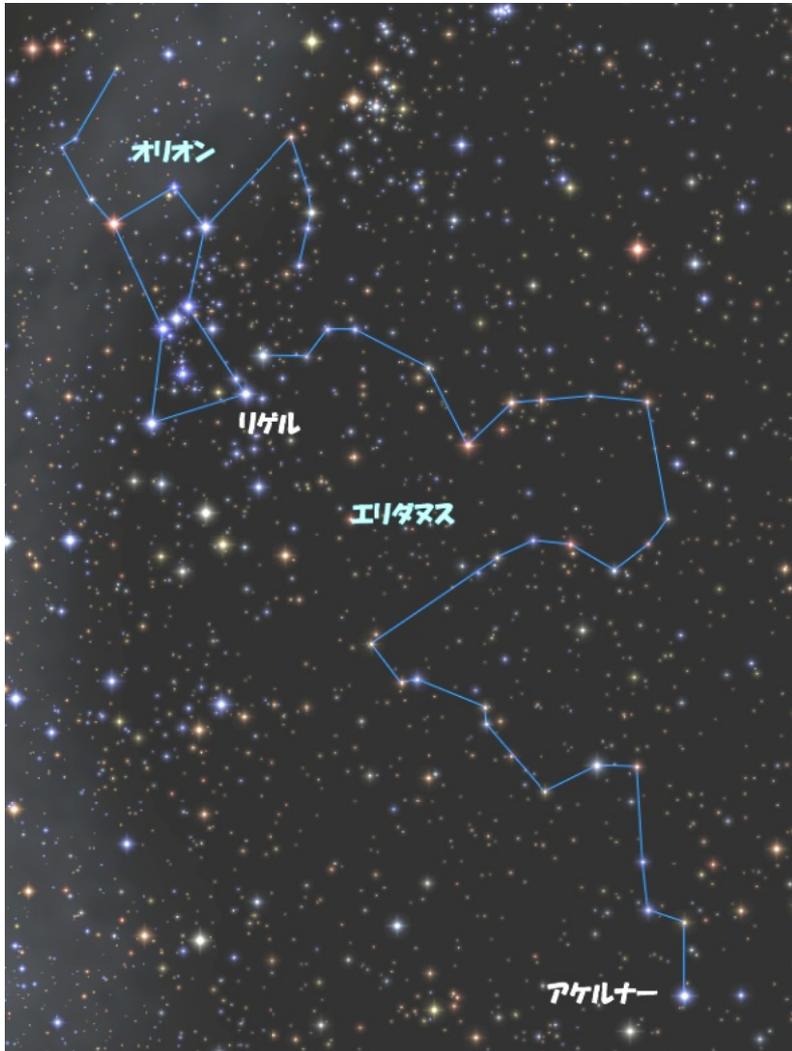
オリオン座と言えば知らない人はいない(と思う)ほど有名な星座です。冬から春にかけて宵の空に見える星座で、中央に並ぶ三つの星(三ツ星)はおなじみです。オリオン座は1等星が2個、2等星が5個もあり大変見つけやすい星座です。オリオンの右上におうし座があります。星座の並びからオリオンと戦っているように見えますが、神話では特に接点はなく、たまたまこんな形になったのです。おうし座にはすばるでおなじみのプレアデス星団と、おうしの顔にあたるヒヤデス星団があります。どちらも大きいので望遠鏡では視野からはみ出してしまいます。この冬は木星がおうし座にあり、ひときわ明るく輝いていて5月まで見ることができます。

10月現在のMyStars登録者数はオリオン座496件、おうし座324件で、知名度の高いオリオン座は全88星座中トップです。

# 綺羅星・星座ガイド

## エリダヌス座

エリダヌス座はくじら座とオリオン座の間にある大きな川の星座です。自然の風景が星座になったものは他にテーブル



山座があります。エリダヌス川のモデルになった川はナイル川、ユーフラテス川、ポー川などいろいろな説があります。

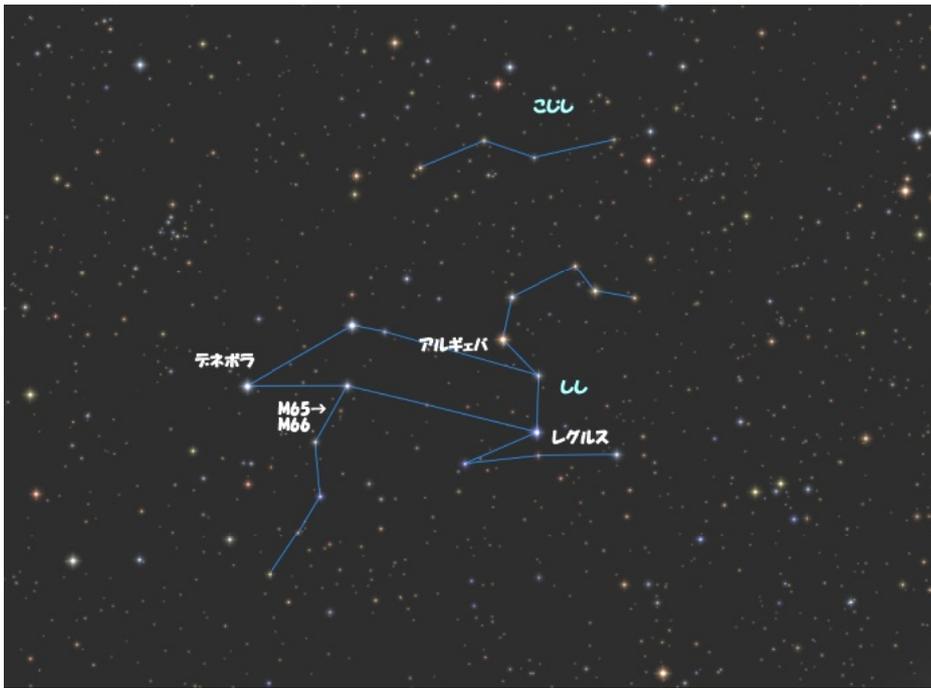
星座はオリオン座のリゲルのそばから始まり、西に二つの山を作りながら南へ下がり、その後南西に向かい終点にアケルナーという1等星にたどり着きます。アケルナーとは『川の果て』と言う意味で、まさに果てと言う感じですね。星座全体の長さは130度もあり、うみへび座よりも長い全天最長の星座です。初山別からは下から3分の1は見えません。全体の並びは糸がついた大きなハート型の風船のように見えますが、明るい星が少なく市街地など周りが明るいところでは、なかなかハートが見つからないかもしれません。アケルナーが見えるのは平戸市、大分

市、室戸岬を結ぶ線より南側です。この画像は沖縄県石垣市で撮影しました。

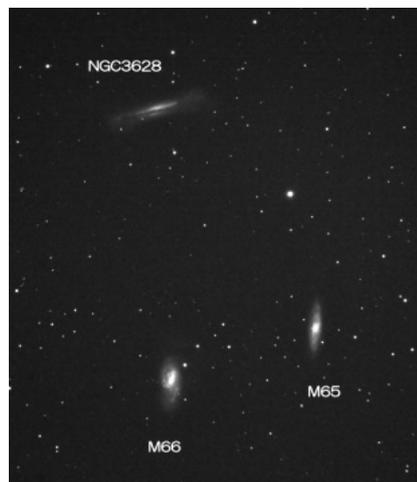
ハートのくぼみの西にイプシロン星（距離11光年）という目立たない星がありますが、この星には惑星らしい星があるということで、異星人との交信を目指して1960年に電波を発信し、その返事を待っていましたが、何の成果もなく打ち切られたと言う経緯があります。当時は惑星らしき天体と言うことで数個の星が知られていましたが、今では太陽系外の惑星が600個以上見つかっています。ただ、それらの惑星に生命があるかどうかはまだわかっていません。

## 獅子座と小獅子座

しし座は星占いでおなじみの星座で、春から夏にかけて宵の空に見えます。こじし座はしし座の上に乗っかっています。“こじし”というと“ライオンの子”のような感じですが、星座になっているのは子ライオンではなく“小さいライオン”です。



しし座には1等星レグルスがあります。明るさは1.4等星で、1等星の中では一番暗い星です。白い星で大きさは太陽の3.5倍ほどあります。レグルスは二重星で、望遠鏡で見ると少し離れて7.6等星の赤い星が見えます。あまり倍率を高くすると離れすぎてしまうので、低倍率のほうが面白いでしょう。レグルスから北のほうにあるアル



ギェバという星も二重星で、こちらは接近しているの倍率を高めると、オレンジの2.6等星と黄色の3.8等星が寄り添うように並んで見えます。この星は619年の周期で回る連星で、ここしばらくは最も離れた位置にあり見やすくなっています。しし座の尻尾のところにあるデネボラはうしかい座のアルクトゥルス、おとめ座のスピカとともに“春の大三角”を作っています。

しし座は天の川から離れた位置にあるため、はるか遠くの銀河がたくさん見えます。その中で見やすいのが後ろ足の付け根の所にあるM65とM66でしょう。どちらも渦巻き銀河で明るいものです。また、このすぐ北にNGC3628という銀河もあり、倍率の低い望遠鏡では三つの銀河が一度に見えます。また、ししの顔のところにもNGC2903と

言う銀河があります。

もう一つしし座を有名にしているのが“しし座流星群”です。毎年11月18日前後に見られる流星群で、1998年から2002年にかけて大出現があったのでご覧になった方もいるでしょう。この流星群は平年では1時間あたり10～20個程度ですが、33年ごとにたくさん流れ、特に多い年は1時間あたり数万個も見られることがあります。流星群の元になる天体はテンペル-タットル彗星で、次回の大出現?は2033年ころです。

華やかなしし座の影に隠れるようにあるこじし座は、おおぐま座としし座の間に無理やり作られた星座で、明るい星がありません。普通、星座の星は明るいほうからギリシャ文字の(アルファ)、(ベータ)、(ガンマ)などと符号が付けられますが、こじし座にはアルファ星がありません。しかも一番明るい3.9等星には15番目の(オミクロン)という符号が付けられています。こじし座はこのような風変わりの星座ですが、望遠鏡で見て楽しい星は・・・特にないようです。しし座やおおぐま座を見つけたら、その間にひっそりと身を潜めているこじしにも目を向けてください。

## 南十字座

南十字座は新しい星座なので、ギリシャ神話はありません。南十字星と言うと南の島の憧れの星として有名ですが、1個の星ではなく南十字座というちゃんとした星座なのです。

4個の星が十字に並び、1等星が2個、2等星と3等星が1個ずつと変目立ちます。日本では



は見えないと思って  
いる人もいるように  
ですが、おとめ座の南  
に位置し、沖縄で見  
ることができます。  
沖縄本島ではアクル  
ックスが水平線ぎり  
ぎりですが、八重山  
諸島で水平線に上  
になり見やすいです。  
図は石垣市で見える  
様子です。春の連休  
ころは夕方の空で見  
やすくなり、水平線  
上



に立つ十字が見られ  
ます。ただ、水平線  
近くは大気が濁って  
星が見つらいので、  
もっと赤道や南半球  
に行ったほうがより  
よく見えます。なお  
、鹿児島でも一番  
上の星は見ることは  
できます。低空の透  
明度がよいときに探  
してみましょう。

南十字はケンタウルス  
の下にもぐり込むよ  
うにあります。この  
あたりは天の川が通  
っていて、南十字が  
すっぽり川に浸って  
います。アクルック  
スの左に、天の川に  
ぽっかりと穴が開い  
たように見えるとこ  
ろがあります。コー  
ルサック(石炭袋)と  
呼ばれる暗

黒星雲です。なんだ  
か怪しそうな名前  
ですが、巨大なチリ  
の塊があって背後  
の光をさえぎって  
いるのです。この  
暗黒星雲は沖縄  
でも見るのが難  
しく、もっと南  
の国へ行ったと  
きに確かめて  
みましょう。ベ  
クルックスの  
左にNGC7455  
という星団が  
あります。50  
個ほどの星の  
集まりですが、  
色も明るさも  
まちまちで、  
まるで宝石箱  
をひっくり返  
したように見  
えることから、  
“ジュエルボ  
ックス”と呼  
ばれています。  
肉眼でもかろ  
うじて見える  
でしょうが、  
双眼鏡ならた  
くさんの星の  
集まりがわか  
りますから、  
見る機会があ  
ればぜひご  
覧ください。

なお、南十字の西  
に形のよく似た  
“にせ十字”が  
あります。帆座  
と竜骨座の星  
が作る十字  
で初心者  
がよくだま  
されるそう  
です。

「Mystars通信」の天文図はStellaNavigator9(AstroArts)を使用しています

# 綺羅星列伝

今回は2遍ご覧ください。皆さんの星物語よろしくお願ひします。お寄せいただいた物語はしょさんべつ天文台にあります。いつでも閲覧できますのでお立ち寄りの際はご一読ください。

-----  
星の名前 : MIZUKI  
-----

「MIZUKI」という星は、雅道さんから結婚4周年記念<2012.7.20>にプレゼントしてもらった星です。

結婚生活も4年が過ぎ、5年目にもなると、雅道さんが隣にいてくれることが当たり前……。とても仕事が大変で忙しい日々の中で、家庭の為に頑張ってくれていることは分かっているながらも、私のことを思う時間なんてないんだらうな……。と寂しく思う事もありました。

けれど、私に内緒でこの星をプレゼントしてくれて、「MIZUKI」を見に行く旅行の計画を考えていてくれたことを知った時、雅道さんに出会うことができ、結婚することができたこと、本当に良かったと改めて思いました。

これからは夜になり、星を見上げる度に、感謝の気持ち。思いやりの優しい気持ち。雅道さんのことがLOVE という気持ち。を強く思うことができます。

とても幸せです。雅道さんありがとう。  
これからも雅道さんについていけば間違いない!!!

-----  
星の名前 : Dear Masayuki  
-----

雅行、雅行がいなくなってから一年が経ちました……。

今ごろどこにいてどんな顔をして何を想って誰を想っているんだらう。

この一年、皆どんな思いで雅行のこと考えていただらうか？

ちょうど一年前、H13.1.21雅行は事故でいなくなった。

たくさんの人に見守られて雅行は灰になった。1月なのに春みたいにしてごくやさしく暖かい日だったねー。雅行の好きな日なたぼっこのようなポカポカと暖かい日でした。

宝輪院行願大雅

車が大好きで、日なたぼっこしながらお昼寝が大好きで、子供が大好きで、ドライブが大好きで、オモチャが大好きで、オシャレが大好きで、何よりも友達が大好きで、そんな雅行の名前です。

雅行と出逢ってもう5年……。お互い一目ボレだった。

でも2人は結局平行線のままだったね。複雑にからみあいながらも結局は一緒にいられなかったね。

でも雅行にもらったものいっぱいあるよ。正義感、友達に対しての一生懸命な気持ち、優しい気持ち、自分のこと好きでいられる大切さ・・・

今でも心の中に言葉が、

雅行がたくさん残っている、

そして生き続けている これからも・・・

2人の思い出におもってプレゼントした星。

あの中の2人、自分、雅行。ホントのお星さまになるなんて思っても見なかった。

どうしていなくなったんだろー

死ぬってどういうことだろ っって毎日毎日星を見ては泣いた。

天気の良い日、空や海、夕焼け、どこ見ても何見ても雅行といた日、見たもの感じたもの思いたしていた。

どれ位たったら、受け入れられるんだろうか。そばにいてくれているのは感じてる。合いに来てくれるときは分かっている。すごく空気が優しくやさしく包んでくれてる。やさしい気持ちで部屋がいっぱいになるとき まーくんそばにいるよね。

頑張れ、頑張れ、精一杯生きろ 雅行の声が聴こえる。

23才の雅行を残してまた一年、年をとる。そして私は今年27才になるよ、雅行。2人でお祝いした22才の誕生日から5年も経つよ。

いつも見ていてくれるから恥ずかしくない生き方をしよう。

人に優しくなろう 雅行みたいに。

自分のこと好きでいよう 雅行みたいに。

正直でありつづけよう 雅行みたいに。

人生を楽しもう 雅行みたいに・・・

大好きだった。

雅行ほど、正義感にあふれた男の子いないよ。まっすぐだったね。愛してるよ雅行。いつもいつも想ってる。愛してる。

私が選ぶこれからの人生、輝きつづけられるように、私がどんなにおばあちゃんになっても、どんなにみにくくなっても、ちょっとは好きでいて下さい。苦笑いしながら手をふってる雅行、雅行、どんな形でも生きててほしかった。雅行、忘れないで。

雅行、愛してるよ、雅行・・・

いつの日か星になったMasayuki見にいけます。そのころどんな自分でののかナ。これからの私の人生の中でもう雅行と出逢うことはないけれど、いつも愛しく想ってるから。

大好きな大好きな まーくんへ

えり子より

# こちら情報室

## 天文情報（12月～5月）

### 流星・彗星

ふたご座流星群（12/5～12/20）

近年ではもっとも活発な活動を見せるふたご座流星群が、14日の未明に最大になります。かつては21世紀になるころ消滅するとまで言われていましたが、消滅どころかますます活発になってきています。今回は月明かりがなく最良の条件で見られます。ピークは明け方ですが、ほぼ一晩中見え、放射点が午前2時ころほぼ真上になるので見やすい流星群です。時期的に日本海側は天候が心配ですが、太平洋側は晴れる日も多いのでぜひご覧ください。

しぶんぎ座流星群（1/1～1/7）

ペルセウス群、ふたご群とともに三大流星群のひとつで、うまくピークに当たれば1時間当たり100個もの流星が見られます。今回は残念なことに下弦前の月がありじゃまになります。月は放射点の右にあるため、北の方向を中心にするとう月明かりを直接見ず良いかもしれません。

こと座流星群（4/15～4/25）

あまり活発な流星群ではありませんが、流星群の少ない春では貴重な存在です。今回は出現の可能性は低いようですが、放射点がベガの近くなので一応注意してみましょう。

### 彗星を見よう

パンスターズ彗星（2011 L4）

ここしばらく明るい彗星はありませんでしたが、このパンスターズ彗星は久しぶりに、肉眼でも見える明るさになると期待されています。太陽に最接近するのは3月10日ですが、その後3月下旬から夕方西空に見えてきます。ピーク時の明るさの予測は難しいですが、2013年3月10日ころ0.5



等と予測されています。このころは太陽に近く見ることはできませんが、15日ころから肉眼で見つけられるようになりそうです。尾の長さは10度くらいのびるかもしれません。4月には周極星となり、少し暗くはなりますが一晩中見られるようになります。

## 日食・月食・星食

2013年は注目されるような食現象がありません。

## 惑星

水星：12月5日と4月1日は明け方の東空で、2月17日は夕方の西空で最大離隔となり見やすくなります。

金星：3月26日に外合（太陽の向こう側）になりしばらく休みです。

火星：2014年4月の接近まで休みです。

木星：宵の空で明るく輝いていて5月末ころまで見られます。5月27日ころの夕方、西空の低空で木星と金星、水星の接近が見られます。

土星：4月29日に地球に最接近し、9月初めまで一番見やすい惑星です。環の開き具合も大きくなってきて良く見えます。

天王星：3月29日に合（太陽の向こう側）になりしばらく休みです。

海王星：2月21日に合（太陽の向こう側）になりしばらく休みです。

\*\*\*\*\*

### [連絡事項]

住所・氏名が変更になりましたらご一報ください。星物語はいつでも募集しています。郵便、E-mailどちらでも受け付けますので、お気軽にどうぞ。

「My Stars通信」の送付について、登録番号9048までの方は次号よりホームページ上でご覧ください。なお、インターネット利用環境のない方、すでに郵送希望のお申し出をいただいている方につきましては、今後とも郵送することで考えておりますので、希望者にはご一報いただきたくお願いします。

~~~~~

### [編集後記]

冬は夜が長いので電気をたくさん使います。創意と工夫で節約に努めましょう。

この夏は地域によって天候がずいぶん違いましたね。猛暑、大雨、台風、低温、残暑などの自然災害のオンパレードみたいでした。初山別も春は高温状態、夏は雨と曇り続き、秋は残暑で、いつもなら良い天候のはずの夏に天候不順は参りました。

星の世界では天文ショーに恵まれた年で、5月21日の部分日食、6月4日の部分月食、6月6日の金星の太陽面通過、さらに木星食、金星食と続けて起こったイベントも無事に見ることができました。でも、数々の流星群は天候に恵まれず不調に終わりました。

この秋、天文台も建設から20年以上たって傷みも多くなってきたため、一部改修工事が行われています。そのためいつもの年より少し早めの11月19日より来年2月末まで閉館します。3月のオープン時には少しきれいになっている・・・はずです。

(K)

|           |                                                                                                              |                             |                    |
|-----------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------|--------------------|
| 編集・発行     | しょさんべつ天文台                                                                                                    | 〒078-4431                   | 北海道苫前郡初山別村字豊岬153-7 |
| 天文台ホームページ | URL= <a href="http://www.hokkai.or.jp/shosanbe/index1.html">http://www.hokkai.or.jp/shosanbe/index1.html</a> |                             |                    |
| E-Mail    | 教育委員会                                                                                                        | shkyoiku@saturn.plala.or.jp |                    |
|           | しょさんべつ天文台                                                                                                    | shosanbe@hokkai.or.jp       |                    |